

目白文化村 について調べるには

「パスファインダー」(Pathfinder)とは、疑問や問題を解決するために図書館の資料や情報を探す際に参考となる基本資料や情報源、調べ方を紹介する「テーマ別の手引き」のことです。

皆様の調べものや本探しにお役立てください。

今からおよそ100年前『目白文化村』が郊外住宅地として分譲を始めました。まだ田んぼや畑が多く残っていた落合地域に西洋風のお屋敷が立ち並んでいきました。その成立ち、ゆかりの人々、移り変わりそして現在の姿に触れてみませんか。

わからないことがありましたら、お気軽に図書館職員におたずねください。



調べるためのキーワード

新宿区立図書館の検索機、もしくは、新宿区立図書館ホームページ [「簡単検索」](#) で「キーワード」を入力すると、関連資料がどこの館にあるのか確認できます。

目白文化村 堤康次郎 箱根土地 落合文士村 會津八一 中村彝 佐伯祐三 林芙美子



直接図書館の棚に行って探す

図書館の資料は、テーマ(分類)ごとに番号順で並んでいます。本の背表紙には右の図のようなラベルが貼ってあります。上段は別置記号、分類番号、下段は図書記号です。

図書記号は、原則著者名のよみの頭文字です。 [分類番号等について詳しくはこちら](#)

このパスファインダーでは、(資料番号 別置記号 分類番号 図書記号)の順で表記しています。 例 (0060123450 R336.8-シ)

分類番号

R336.8

図書記号

別置記号

シ

分類番号	テーマ
289	個人伝記
361	地域社会
365	住宅問題
J02	作家の個人伝記

- [『目白文化村』](#)野田正穂/編、(日本経済評論社)、1991年5月
ISBN:4-8188-0461-4 (0200533392 地域資料 C365-Sメ)
目白文化村の誕生から、生活、文化、都市化、将来について記載があります。
- [『野望と狂気』](#)永川幸樹/著、(経済界)、1988年1月
ISBN:4-7667-8043-4(0003379109 289-ツ)
「西武」を創始し、目白文化村を開発した実業家である堤康次郎の伝記。生い立ちから起業したのち政治家になった波乱の人生が綴られています。

● [『尾崎翠 モダンガールの偏愛』](#)(河出書房新社)、2009年6月 ISBN:978-4-309-74028-7(0050025988 J026-オ)

林芙美子著『落合町山川記(抄)』が収録されており、当時の目白文化村近辺の様子が書かれています。



専門事典・辞典で調べる

- 『[昭和の郊外 東京・戦前編](#)』三浦展/編、(柏書房)、2016年5月 ISBN:978-4-7601-4704-5
(0060127400 参考調査室 R361.7-シ)

目白文化村の成り立ち、生活等について実際に居住していた人から調査した内容やゆかりの人物について記載されています。中央図書館の貸出禁止の資料のため予約はできません。

- 『[地図で見る新宿区の移り変わり 戸塚・落合編](#)』東京都新宿区教育委員会[著]
(東京都新宿区教育委員会)、1985年3月(0003567043 地域資料 C213.61-Sキ)

目白文化村の成り立ちについて、地域ゆかりの芸術家(中村彝 佐伯祐三)について記載されています。



雑誌・新聞・視聴覚資料(CD・DVD等)で調べる

- DVD『[こんにちは 新宿区長です! \(第14回\)](#)』(ケーブルビジョン東京)2013年
(0044030398 閉架 DV99)

「落合に生きた文化人」と題し、目白文化村を含め落合に移り住んだ文化人の足跡や、落合地域の歴史やまちの魅力を紹介しています。

- 雑誌『[芸術新潮 1996年4月号 47巻4号\(556号\)](#)』(新潮社)1996年4月
(0030401437 閉架 雑誌一般)

落合にアトリエを構え、創作活動拠点としていた佐伯祐三の記事「佐伯祐三の真実」(3-74頁)が特集されています。

- CD『[三浦環ー伝説のオペラ歌手ー](#)』三浦環/ソプラノ(日本コロムビア)2020年10月
(0940056275 C07-ミウ)

世界で活躍したオペラ歌手で、1935年から疎開するまでの短い期間、目白文化村に居住していました。



商用データベースで調べる

キーワード「目白文化村」及び「落合文士村」で検索した結果の一部をご紹介します。

- ヨミダス(読売新聞)

「[東京の記憶] 目白文化村 大正最先端の邸宅街 生活の洋風化 象徴」2013年1月14日 東京朝刊 都民 p29

- 中日新聞東京新聞記事データベース(中日新聞・東京新聞)

「中村彝のアトリエ 地元新宿で保存運動 生かせ『赤い屋根瓦』90年前完成 区『文化施設に』」2007年5月21日 東京新聞夕刊 社会 p9

- 日経テレコン21(日本経済新聞)

「落合文士村(東京・新宿)ー当時の暮らしぶり、しのぶ(まちストリート)」2009年6月23日 地方経済面 東京 p15

- 産経新聞データベース(産経新聞)

「[彼女がいた街] 吉屋信子(下) 下落合/モダンでリベラルな街 林芙美子とも交流」1994年3月4日 東京朝刊・第2東京



インターネットで調べる

テーマに関するウェブサイトをご紹介します。

- 温故知しん！じゆく散歩 新宿文化観光資源案内サイト

<https://bunkakanko-annai.city.shinjuku.lg.jp/>

新宿区内の文化観光資源や博物館・美術館、名物商品などを紹介しているサイトです。目白文化村ゆかりの人物の記念館の概要や地図、ホームページのリンクなどが掲載されています。

- 新宿区写真掲載資料検索データベース

<https://www.library.shinjuku.tokyo.jp/photograph/index.html>

新宿区ゆかりの人物や新宿区に所在している建物、地名などの写真が、新宿区立図書館で所蔵している資料の何ページに掲載されているか調べることが出来ます。

- 三井住友トラスト不動産 このまちアーカイブス「池袋6:高級住宅地になった目白・落合」

<https://smtrc.jp/town-archives/city/ikebukuro/p06.html>

現在と当時の場所や建物の様子を地図および写真で見ることが出来ます。近くのゆかりの施設も紹介されています。

- 東洋経済 ONLINE 「新宿区の閑静な住宅街に建つ「アトリエ」を散策（360°カメラで巡る東京23区の名建築 第13回）」 <https://toyokeizai.net/articles/-/278604>

東京23区にある名建築に注目した連載のうち、佐伯祐三アトリエ記念館と中村彝アトリエ記念館を紹介した回。360°カメラで撮影したアトリエ内部の画像を見ることが出来ます。



他の図書館、類縁機関等で調べる

- 新宿区立新宿歴史博物館 <https://www.regasu-shinjuku.or.jp/rekihaku/>

〒160-0008 東京都新宿区四谷三栄町12-16 電話 03-3359-2131 FAX 03-3359-5036

會津八一ら文化人の資料の他にも当時の目白文化村付近を描いた絵画や写真を所蔵しています。



「目白文化村」ゆかりの人物に関する施設を訪ねる

- 延寿東流庭園

https://www.city.shinjuku.lg.jp/seikatsu/file15_03_00003.html

東京都新宿区中落合4丁目6

東京医科歯科大学の前身である東京高等歯科医学校を創立した島峰徹は目白文化村に住んでいました。彼の偉業を記念するため嗣子・島峰徹郎の遺志を受けて、妻・元子がこの地を庭園としたそうです。

また、近くには石橋湛山（第55代内閣総理大臣）の邸宅も現存しています。

- 新宿区立中村彝アトリエ記念館

<https://www.regasu-shinjuku.or.jp/rekihaku/tsune/40357/>

東京都新宿区下落合3-5-7 電話 03-5906-5671

洋画家の中村彝は目白文化村近くの落合にアトリエを構え、多くの作品を残しました。



●新宿区立林芙美子記念館

<https://www.regasu-shinjuku.or.jp/rekihaku/fumiko/12/>

東京都新宿区中井 2-20-1 電話 03-5996-9207

作家・林芙美子は落合に自宅を構え、前述のとおり『落合町山川記(抄)』で目白文化村近辺の様子を書いています。

●新宿区立佐伯祐三アトリエ記念館

<https://www.regasu-shinjuku.or.jp/rekihaku/saeki/1667/>

東京都新宿区中落合 2-4-21 電話 03-5988-0091

洋画家の佐伯祐三は目白文化村近くに自宅を持ち、連作「下落合風景」の中には目白文化村付近の様子を描いたものがあります。

●早稲田大学會津八一記念博物館

<https://www.waseda.jp/culture/aizu-museum/>

〒169-0051 東京都新宿区西早稲田 1-6-1 早稲田キャンパス 2号館 電話 03-5286-3835

早稲田大学と関係の深い會津八一。早稲田大学では彼の蒐集品をコレクションとして展示しています。

※掲載情報は2024年1月9日現在のものです。

※新宿区立図書館では、このパスファインダー掲載資料の他にも関連図書を所蔵しています。

※新宿区立図書館ホームページの所蔵検索結果の見方は[こちら](#)

ご覧になりたい方は、図書館職員までお問い合わせください。

担当；新宿区立下落合図書館（指定管理者：株式会社図書館流通センター）